

# 取組事例 住民との協働によるデマンド型車両運行の推進

(初山別村)

初山別村では、買い物や通院等で交通手段を持たない高齢者に対し、地域住民の協力をいただきながら、住民との協働による地域公共交通の仕組みを構築し、有償運行として令和3年度よりデマンド型車両運行を実施している。

また、地域食堂など催し物の開催に伴い、高齢者の送迎を支援することで、人と関わる機会を増やし、フレイル対策に繋げていく。

## 関連数値目標・KPI

	基準値 (R元)	実績 (R3)	目標値 (R3)	進捗率 (%)
利用者数	—	568人	500人	113.6%

## 取組の推進体制

実施者 初山別村  
連携団体 北海道運輸局旭川運輸支局、北海道留萌振興局、初山別村地域公共交通会議（初山別村社会福祉協議会ほか）、ボランティアドライバー50人（認定運転者講習受講者）、NPO法人全国移動サービスネットワーク、（公財）さわやか福祉財団

## デマンド型車両運行の実証実験

○令和2年10月から翌年1月までの4カ月間、社会福祉協議会を受付窓口とし、国から自家用有償旅客運送者登録証を取得後に有償運行にて実証実験を実施した。期間中、利用者数49人、延165回利用があり、戸別訪問調査の結果、利用料金も含め住民の理解を得たことから、令和3年4月より本格運行を開始することができた。

## 取組事例

### 地域公共交通対策事業

## 取り組み内容

- 主な取組（令和2年度に4か月間実証運行を実施）
  - ・ボランティアドライバーの確保  
有償運行のため、認定運転者講習を受講いただき、50名を確保
  - ・65歳以上の老人夫婦・単身世帯への戸別訪問調査を実施  
買い物や通院等の傾向と頻度が明らかとなった。
  - ・地域公共交通会議の開催及び自家用有償旅客運送登録申請  
有償での運行が可能となった。
  - ・利用者への戸別訪問調査を実施  
実証運行後に利用者宅を訪れ、運行についての評価をいただいた。
  - ・令和3年4月に本格運行開始

## 事業の成果

- 移動が確保できない場合、転出しなければならぬといった切実な問題に対し、解決策を示すことができた。
- 実施主体を初山別村、運行主体を社会福祉協議会に委託し、車両2台を購入、通年運行として土日祝日にも対応している。

